K/L	いただくよう要請します。	開発建設部に早期に改善して	求められていますので、函館	おいて幹線としての利便性が	経済活動、緊急時等すべてに	号はせたな町にとって生活、	若松トンネルと国道229	要望してきました。	部に管理体制を充実するよう	このことから函館開発建設	面状況は万全ではありません。	排雪形態の悪化等により、路	削減されて、除雪回数の減、	化により国道の維持管理費も
-----	--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------	-----------	---------------	--------------	----------------	---------------	---------------	---------------





また、今年は季からの長引	あります。	業経営は大変厳しい状況下に	者ニーズの変化などにより農	題や食の安全性に対する消費	農産物価格の低迷、環境問	質問			
--------------	-------	---------------	---------------	---------------	--------------	----	--	--	--

実施された農業施策を踏まえ	試験栽培や育苗の支援継続を	延長実施や、新規導入作物の	して、ハウス資材導入支援の	は本年度	安を募らせております。	育成に多くの農業生産者が不	が遅れ、これからの農作物の	く天候不順の影響で耕作時期	また、今年は春からの長引	あります。	第総営にノ変厳ししお沙つに
		試験栽培や育苗の支援継続を	試験栽培や育苗の支援継続を延長実施や、新規導入作物の	試験栽培や育苗の支援継続を延長実施や、新規導入作物のして、ハウス資材導入支援の	試験栽培や育苗の支援継続を延長実施や、新規導入作物のして、ハウス資材導入支援の町長は本年度の農業施策と	試験栽培や育苗の支援継続を延長実施や、新規導入作物のして、ハウス資材導入支援の町長は本年度の農業施策と安を募らせております。	試験栽培や育苗の支援継続をして、ハウス資材導入支援のして、ハウス資材導入支援のの長業施策とでおります。	試験栽培や育苗の支援継続を て、ハウス資材導入支援の して、ハウス資材導入支援の して、ハウス資材導入支援の が遅れ、これからの農作物の	験栽培や育苗の支援継続 、ハウス資材導入支援 町長は本年度の農業生産者が て、ハウス資材導入支援 のたます。 で、ハウス資材導入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得入支援	験栽培や育苗の支援継続 で、ハウス資材導入す物 で、ハウス資材導入支援 に多くの農業生産者が で、ハウス資材導入支援 で、ハウス資材導入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得 の農業 の	験栽培や育苗の支援継続 し、ハウス資材導入す物 で、ハウス資材導入支援 に多くの農業生産者が で、ハウス資材導入支援 で、ハウス資材導入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得入支援 で、ハウス資材得入支援 の農業を の農業 の農業 の の の の の の の の の の の の の の の の

します。

て、次の2点について質問致

	第本的考えは 第本的考えは 「「「」」」 「」 「」 「」	は理上 なおともす務作及 あ解位総告りけがのるを物び
	平成19年度までは、せたな	!上 ↓ 位 絲
a	画によるもので、平成20年度町過疎地域自立促進市町村計	は 理 あ く し
ニーズの変化などにより農	からは、せたな町総合計画に	のであ
経営は大変厳しい状況下に	より実施しています。	もので
また、今年は争からの長川	込の次策や豊業辰興dí義、豊善人の次策か豊能です。 「してに	十 画 し が た
天候不順の影響で耕作時期	(にはな
遅れ、これからの農作物の	案、協議されたものを計画に	,農業振
を募らせております。	耶り込んてよります	業 れ 振 は 興
町長は本年度の農業施策と	【質問②】	町長
て、ハウス資材導入支援の	農業センターの役割を農業	会の一
験栽培や育苗の支援継続を長実施や、新規導入作物の	置づけとしているのか。	推な 進町 は
げておりますが、これまで		答弁さ
、次の2点について質問致施された農業施策を踏まえ	施設設置条例におきまして、答弁 町長	農 業 合 振 併
ます。	農業センターは適品種の選定	っ た 中

び展示、土壌分析その他農	として道筋を示す農業振興計
物等の栽培技術に関する業	画がつくられて然るべきでは
を行い、農業の振興に寄与	ないか。
るということで設置された	
のでありますので、このこ	答弁 町長
が当センターの農業振興に	農業振興計画の策定につい
ける位置づけということに	ては、地域農業の実施主体で
ります。	ある両農協の意向を十分尊重
	しながら関係機関・団体と前
再質問①】	向きに検討していきたい。
総合計画は町にとっては最	
位の計画であるというのは	【再質問②】
解していますが、この計画	町長の答弁は、設置目的を
あくまでも方向性を示すも	述べただけに過ぎません。
であり具体的な手法を示す	私は農業センターを媒体に、
のではありません。	どのようにして地域連携を図
したがって総合計画や過疎	るかが重要であると思ってい
画があるから良いという話	ます。
はならないことから、真の	昨年6月の一般質問で町長
業振興政策を考えるのであ	は「所長を専任に配置して農
ば、地域事情を勘案した農	家との意思疎通をしっかり持
振興計画が必要ではないか。	ち、農業問題の早期解決を目
町長は、平成17年12月定例	指す」また「体制を整えたば
の一般質問で、「早急にせた	かりなので成果が出るまで長
町農業振興会議をつくり、	い目で見て頂きたい」と答弁
進体制を整備していく」と	されています。
弁されています。	しかし、今年度の人事で所
合併後すでに6年が経過し、	長を課長兼任とされたのは、
業振興会議の推進体制が整	政策的に矛盾しているのでは
た中では、町の農業振興策	ないか。

									「二日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	1				A MARE -	The second	「「「「「「」」		0	13 × 14 (14)	ますがいかがですか。	思	確に位置づけしたうえで、組	業センターを目指すなら、明	町長の言われる魅力ある農	か。	C	でないため、場当たり的な組	業センターの位置づけが明確	結局は農業振興において農
	二、調査項目・調査結果	平成3年5月27日	一、調査年月日		産業教育常任委員会			調査をし、説明を受けた。	避難施設、備蓄施設の現地	①災害対策について		二、調査項目・調査結果	平成2年6月6日	一、調査年月日		総務厚生常任委員会			(また、農協・生産者に速や	事に努力していきたい。		〔業	答弁町長
要望書について説明を受けた。	瀬棚小学校と統合したい旨の	学校を閉校し、久遠小学校・	少等から平成23年度をもって	棚区島歌小学校が児童数の減	大成区平田内小学校及び瀬	について	②学校統合に関しての要望書		取得する旨説明を受けた。	べき土地であることなどから	環境保全要素として保護す	約7000 ^m	瀬棚区南川1番地1地先	7 3 4 3 m	北檜山区豊岡591番地	・購入予定地	①国有地の購入について		レオート	י י ו						上させていきたい。	L	善をし、より有効な農業セン	かに情報を提供できるよう改
・緊急雇用対策について	について	・農業戸別補償制度推進事業	ネル事業について	・国道229号美谷防災トン	⑦その他		の計画について説明を受けた。	今後実施予定の改修工事等	(平成22~27年度)	⑥学校施設整備計画について		の説明を受けた。	児童数、学級数、教職員数等	ける町内小中学校の建築年度、	平成23年4月末日現在にお	τ	⑤町立小中学校の状況につい		数推移について説明を受けた。	までの町内小学校10校の児童	平成23年度から平成29年度	童数推移について	④平成23年度以降の小学校児		受けた。	懇談会の経過について説明を	学校適正配置に係る保護者	めについて	③学校適正配置懇談会のまと
			・議会広報の編集について	ついて	・議会広報研修会への派遣に	・先進地視察の検討について	(HPへの掲載)について	報のインターネット配信	・議会だよりを含めた議会情	員会開催について	・三常任委員会の議場での委	・会議録の作成について	①議会広報の発行について		二、調査項目・調査結果	平成23年6月20日	一、調査年月日		ついて(編集作業)	①議会だより24号ゲラ編集に		二、調査項目・調査結果	平成23年5月13日	一、調査年月日		議会			・町営牧場について